

とつか

武道フェスティバル

- 大会レポート -

Contents

- p2-3 剣道/柔道
- p4-5 なぎなた/弓道
- p6 合気道
- p8 空手/少林寺拳法
- p9 体験教室風景
- p10-11 来場者数/設営風景
- 裏表紙 武道について



平成24年10月14日 戸塚スポーツセンターにて開催

戸塚区剣道連盟

団体関係者 19名 / 体験参加者 31名



フェスティバルの感想

体験教室の申込みは1つだけと勘違いしました。他にも体験してみたかったです。(40代/参加者)

体験教室をいろいろと経験したかったので各教室の時間帯が重ならないようにしてもらいたいです。(40代/家族)

武道フェスティバルは初回ながらうまくできましたと思います。今後も続けてもらいたいです。(40代/家族)



演武・体験教室の時間が短かったと思います。本人が演武に参加すると、準備等で他の演武が見れないのが残念です。演武は上手くできましたが、時間不足でした。次回はもっと長くできればありがたいです。(役員)

フェスティバル総評 実行委員長を中心に、体協・武道専門各部・関係者が協力し、当日までの段取りや、意思の疎通は十分図れたと思います。当日まで大変忙しいさなか、合気道連盟の武田氏、いろいろと作業ありがとうございました。各武道専門部の広範的な意見交換を図りたいと思います。今後の武道発展にも通じると思います。(役員)

設営について 午前中に十分な時間がとれましたので余裕をもって行えました。(役員) 観覧席を設けたことが見学者や参加者に好評でした。

司会進行/時間配分 司会は順調。時間は演武時間が短く、足りませんでした。午前中の開会で更に充実するのではないのでしょうか。(役員)

時間制約があったので、時間内に演武を終えることに努力しましたが、子どもの『木刀による形』だけでなく、大人の『日本剣道形』をも取り入れて行きたいです。(参加者)

予算について 予算配分は各項目の最小必要経費で、体育協会の当初予算をはるかにオーバーしたのではないかと思います。他の専門部への影響はどうでしょうか。。。今後の参考とできればと思います。(役員) 昼食は足りませんでした。予算が足りなければ自分たちで用意しても構いません。

その他 なぎなたは新鮮でした。隣で体験を行っていたので体験が出来、楽しかった。弓道は礼儀作法が良く勉強になりました。





フェスティバルを終えて

はじめに、平成25年度より中学生の授業に武道の必修化が義務づけられる事になりますが、これを受けて、この度、戸塚区体育協会が中心となり区独自の企画で武道合同演武会を行いました。以前より横浜市での合同演武は行われていましたが、区単体で開催されたのは戸塚区が初めてということであり、演武会が大盛況に終了した事は1人の武道家としても大変嬉しく思うことと共に御祝いを申し上げます。また、今回戸塚区柔道会としても演武を披露させていただきました。内容については柔道創始者の嘉納治五郎師範の理念にある精力善用、自他共栄を元に柔道習得の基本でもある受け身、打ち込み、投げ込み、乱取り、寝技、投の形を解説しながらわかりやすく行ないました。武道体験では多数の皆様方からの参加もあり、楽しく有意義に交流できたことは、今後の柔道会としても大きな収穫があったと思いますし、これからも柔道や他の武道が盛んになってくれることを心より願います。

我々柔道会では安全に楽しく強く優しく、人間形成を基本に日本古来の武道でもある柔道を学んでいただける方々、特に多くの青少年たちに柔道を知ってもらいたいと強く希望しています。柔道に興味のある方も関心の無い方も何かご縁ありましたら1度近くの柔道場で色々な行動をします。



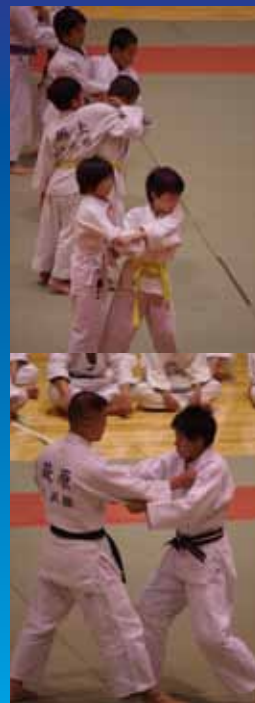
戸塚区柔道会

団体関係者 27名 / 体験参加者 20名



体験入門をしてみてください。きっと自分自身になにか変化があると思います。私は柔道の技術が上手く誰よりも強い事も大事だと思いますが、試合に勝つことだけを考えて稽古するよりも、苦しく厳しい稽古を経験する事で、人間として他人と共存して生きていくのに大切なものを身につけて欲しいと願っています。柔道は礼に始まり礼に終わるという言葉があるように相手の存在をととても重んじています。これらのことを念頭に入れて武道を学ぶことは重要な意味があると考えますし相手を思い尊重する事は武道の本質ではないかと思えます。人は心からくる考え方でさまざまな生き方

しかし、人として良き人生を送るためにはどうすれば良いのか、どう考えれば良いのか非常に難しく一生の課題でもあります。このような質問を解決するためにも武道に関わり厳しい稽古の中から強い精神力や肉体をつくり、しっかりとした考え方を身につけて自分信じ良き答えを見つけ身につけていただければ幸いです。私たち指導者は、これからもより質の高い指導を心がけていきますので、今後とも柔道に対して皆様方のご理解とご協力を宜しくお願い致します。(役員)



戸塚区なぎなた協会

団体関係者 14名 / 体験参加者 25名





戸塚区弓道協会

団体関係者 18名 / 体験参加者 44名

参加者の感想

設営は前日から行ないたい。当日は朝開会して3時頃終了の時間配分が良いです。体験教室の時間が短かったです。(50代/会員)

時間的に厳しく他武道の演武をじっくり見ることができず、また他武道の体験に参加したかったが出来なかった。(50代/会員)

体験時間をもう少し長くしたいと思いました。(40代/会員)

体験で矢を飛ばしてみたかったです。(見学者)

普段は弓・矢に触る機会がなく実際に触れて良かったです。(体験者)

支給の食事はまあまあですが、お弁当が良いです。(会員)

当日までの段取り / 各団体の意思疎通について

当日の来賓等の招待について早めに明確化しなかったです。次回は来賓その他への案内等を実施する時期、対象を早めに明確化する必要があります。初めての実施ではあったが、弓道協会メンバーの意思疎通が十分なされたため、無事に実施できました。当日までの打合せ回数をもっと減らしたいです。

司会進行

司会はとても上手でした。時間配分は厳しく時間的な余裕がほとんどありませんでした。

予算について お弁当とお茶が出るような予算にできればと思います。

記録方法について 全般的な記録係を専属でお願いできると良いと思います。各武道団体での写真となると少々偏った記録になりますし、今回の弓道では当日の体験希望者も多く、全ての人を総動員して弓道場、第二体育室にての実施となりました。



戸塚区合気道連盟

団体関係者 68名／体験参加者 37名

フェスティバルの感想

多くの武道団体が参加していましたが、演武の時間配分がちょうど良く、初めての武道に接するきっかけ作りの場としてはとても良いと思います。(40代男性／会員)

合気道単独の演武会に比較すると観客が大変多いのが初めに感じたことでした。他の武道団体からも同様の事をお聞きしましたが、想像するに一般の方々には『武道』という全体像に大きな興味を持っているのだと思います。今回のように広く様々な武道に触れてもらう機会を設け、その中から自身に合ったものを見つけてられるような企画はとても意味のあることだと感じます。(50代男性／会員)

各団体の体験教室に参加された方々の真剣に取り組む表情や楽しそうな様子から、今回の大会が成功であったと感じます。これ程多くの皆さんが大会に興味を持ったことは大変嬉しくもあります。次回は今回以上に体協や区のご協力を仰ぎ、日本人の魂を武道を通して青少年に伝えて行けたらと思います。大会にご尽力いただきました役員の方々に感謝致します。(50代女性)

設営について

観客が多い事もあり、開演以降に観客席を自由に移動できる通路がなく、出入りに苦労しました。(50代男性／会員)

提案 演武見学中他の見学者から『子どもの話し声がうるさい』と苦言を呈され、それ以降はロビーで子どもと過ごしました。入り口付近などの出入りしやすい場所に『乳幼児エリア』などのスペースを設けてはいかがでしょうか。(一般見学者)

事前準備／段取り 初の試みで手探り状態ではありましたが、今回の各所の問題点を事前に共有してゆけば、次回の打合せ回数は半減できると思います。イベント成功の鍵は何と言っても集客力で、各団体で手分けして更なる事前告知が望ましく思えます。(役員)

司会／進行 司会のトークは申し分無く、会場を盛り上げたと思います。演武と体験の時間は丁度良いとの意見を多数受けた一方で、多目標体験したかった方も多く居ました。開会式を早めて体験教室の選択肢を増やすことが良いかと思えます。

交流 今回の主旨であった武道団体間の交流を深めるためにも、団体がもっと他武道を体験出来るスケジュールと受け入れ体制にできると良いでしょう。特に弓道の団体員さんは他武道の演武／体験に触れる事が出来なかったと思います。また、団体関係者169名に対して懇親会への参加は30名でした。皆で一丸となって創り上げるフェスティバルであれば、『打ち上げ』もさぞ美味しいものとなるでしょう。



感想 6年

練習より本番の方が自分なりにうまく出来てよかった。じゅうどうやからてがすごかった。自分ももうちょっとすごくなれるようにしたい。

武道フェスティバルの感想 6年

ぼくは武道フェスティバルに出て思ったことがいっぱいありました。でもその中でもとくに『えっ』と思ったことが1つありました。それは、たたみの上で受身をすると思ったのに、合気道体験の時にいたの上で受身をしたからです。その時はすごくびっくりしました。また、とびこし受身の時に9人飛べたとき、みんなから声が上がったので、すごくうれしかったです。できたら来年も行きたいです。

武道フェスティバルに行って 6年

戸塚武道フェスティバルに行きました。最初で最後のスポーツフェスティバルだと思ったので、一生懸命がんばりました。印象に残ったのは、とびこし受け身でした。ぼくは6人が限界でした。しゅん君と勇氣君、ゆいと君は9人も飛んでいたの『すごいな』と思いました。戸塚スポーツフェスティバルは、きんちょうしたけど、楽しかったです。来年行けたら行きたいです。
<反省> 声が出ていませんでした(小さい声)。大きく技や受け身ができませんでした。

～とつか武道フェスティバルの感想～ 5年

武道フェスティバルのよかったところは、はじめて演武したときに練習どおりにうまくいったことです。そして、他の演武も見れたことがうれしかったです。なぜならこのことは、もう一度見れるかわからないくらい楽しかったからです。武道フェスティバルで、ざんねんだったことは、全部の演武が見れなかったことと、弓道の体験ができなかったことです。でも、ものすごく楽しかったです。とにかく楽しかった。。。♪

感想 4年

武道フェスティバルで初めてとびこしで7人とべてよかったです。ほかに、空手の型も見れたりなぎなたの体験もできてよかったです。



武道フェスティバルに参加して 4年

いろいろな武道の演武を見る事が出来てとてもおもしろかったです。ぼくはなぎなたの体験教室に参加しました。とても楽しかったです。

とつか武道フェスティバルの感想 4年

合気道のえんぶがはじまる時すこしきんちょうしたけど、お客さんにいっぱいはくしゅをもらえたりしてうれしかったです。ぼくは合気道をやっているけど、知らない武道もありました。ぼくは武道フェスティバルに行って、いろいろな武道をみたりできてよかったなと思いました。

えんぶ大会 3年

ぼくは、たくさんの方のまえでえんぶをするのがとてもドキドキしました。えんぶは、とびこしうけみやつきのこてがえしなどをしました。うまくできたのでほっとしました。さいごになぎなたのたいけんや空手のたいけんをしました。おもしろかったのできかいがあつたらやりたいです。

ぶどうフェスティバルのかんそう 2年

とびこしうけみのときに、自分がとんだときに、お母さんのまわりの人に『すごいね』といわれてうれしかったです。

武道フェスティバルに参加して 2年

れんしゅうしたたっせいかんをだせました。けんどうのたいけんいろいろなことをおしえてもらったのしかったです。

感想 2年

いつも一緒に稽古している仲間と道場以外で演武することを楽しみにしていました。会場の体育館は広くて畳が小さく見えたんですが、道場より広いと聞いてびっくりしました。他の武道の演武では空手道が一番心に残りました。弓道の演武も見なかったのですが、ちょうど体育館から出てしまっていて見られなく残念でした。自分の演武では失敗なくて良かったです。これからも稽古を頑張りたいです。



感想 2年

フェスティバルでいろんなぶどうがあって、こんなわざができるのかとかんしんしました。とびこしで6人とべてよかったです。

感想 1年

ぶどうフェスティバルにいったのしかったです。うまくできたのでよかったとおもいました。

感想 1年

ぼくはぶどうへしびばるにいきました。あいきどうはすごいはくりょくがありました。ほんとにすごいカッコいい。それですごくがんばれました。

感想 1年

はじめておおぜいのまえでうけみとかをおおいひとたちのまえでえんぶしたからきんちょうした。

感想 1年

ぼくの順番で飛び込み受け身2個飛べて嬉しかったです。弓道がビュンでカッコ良かった

感想 年長

ぶどうフェスティバルにさんかしました。とびこしうけみで、4ことべるようになりたいです。

感想 年長

凄かった。出来なかった時は恥ずかしかったけど、上手にできなくても楽しかった。

感想 年中

たくさんの方のまえでえんぶはとてもたのしかったです。

感想 子ども会員の父

今回は様々な武道を間近で見学する事ができ、とても有意義で貴重な機会となりました。それぞれの武道には独特な作法や型があり、興味深いものがありました。合気道を稽古している幼稚園の息子には、まずは一にも二にも受け身に励んで、武道の何かを掴んで欲しいと思っています。運営や演武された先生方、たいへんお疲れさまでした。今後とも御指導よろしく願います。



空手道 (贊助演武)

体験参加者 19名



少林寺拳法 (贊助演武)

体験参加者 名

体験教室風景

体験参加者総数 176名



一般来場者

	計	男	女	大人	子ども
観覧者	141	57	84	110	31
事前申込者	61	36	25	26	35
当日申込者	43	25	18	16	27
一般総合計	245	118	127	152	93

来場者数

各種目体験人数

	柔道	剣道	弓道	なぎなた	合気道	空手	計
事前	10	20	33	13	29	6	111
当日	10	11	11	12	8	13	65
計	20	31	44	25	37	19	176

関係者人数

	大人	子ども	計
柔道	9	18	27
剣道	5	14	19
弓道	18		18
なぎなた	14		14
合気道	35	33	68
招待	8		8
来賓	8		8
事務局	7		7
計	104	65	169

イベント総計

	大人	子ども	計
一般	152	93	245
関係者	104	65	169
計	256	158	414



運営委員会の記録

H24/6/9 第1回 運営委員会実施 フェスティバル開催の決定、運営委員会発足

6/24 概略協議、名称決定、段取り、担当の割り振り

7/21 ポスター部数・掲載場所決定、掲載マスメディア検討、当日責任者の検討

9/4 当日各業務責任者決定、ポスター／チラシ配布先再検討

10/9 最終確認、参加者人数把握、懇親会について

運営委員会の広報活動（ポスター200部／チラシ3000部配布）

- ・区内／隣接区役所および地区センター、ケアプラザ、スポーツ施設へのポスター掲示
- ・近隣中学／高校／大学へのポスター掲示／小中学校／幼稚園へのポスター配布
- ・自治連合会へのポスター配布／街の掲示板／飲食店／会員一般宅へのポスター掲示
- ・タウンニュース戸塚区版 10/4号掲載
- ・横浜市／戸塚区体育協会／各武道団体webサイトへの掲載



武道は、『 武士道の伝統に由来する我が国で体系化された武技の修練による心技一如の運動文化で、修練して心技体を一体として鍛え、人格を磨き、道徳心を高め、礼節を尊重する態度を養う、国家、社会の平和と繁栄に寄与する人間形成の道 』です。

(日本武道協議会／武道の理念より一部抜粋)

今回の武道フェスティバルが多くの人の心に響き、日本の『 道 』を改めて知るきっかけになる共に、日本／世界の平和に繋がってゆくことを願っています。



日本の『 道 』に触れる

主催：戸塚区体育協会

後援：戸塚区役所

実行運営団体：戸塚区剣道連盟／戸塚区柔道会／戸塚区弓道協会／戸塚区なぎなた協会／戸塚区合気道連盟

賛助団体：空手道／少林寺拳法

昼協力：舞岡高校柔道部 運搬協力：森下和装工業 デザイン協力：ワールドブレーン